

公開時のコメント（2）

「そのほか、旧赤星邸に期待することや心配な点」

利活用の提案

落ち着いた雰囲気を残しながら、気軽に訪れることができる施設になれば良いと思います。

歴史的にも貴重な建築物ですので、取り壊しせず保存して、地域の名所として発信してほしい。

公共施設として、文化的活動に利用してほしいです。(四重奏のコンサート、子どものイベントなど)建物も耐震化して活用してほしいです。

建物の部屋を利用して朗読会や読書クラブを催してほしい。芝生の上で、室内楽のような音楽が聴きたい。劇も良い。暖炉のあったところに Dimprex など暖炉的なヒーターを置くとムードが出ると思う。

気軽に立ち寄れる、癒しのスポット。

デイサービス（高齢者）と学童を個々でやり、誰でも入れる憩いの場所もあったらうれしい。

一部農地にして、野菜作り、食育、災害対策。市のクリーンセンターでコンポスト（堆肥作り）があるが、それをやるのもいいかも。堆肥を作り、植木の土となる。その活動を意外と知らない人がいるかも。

特別養護老人ホームにする、または宿泊できたら楽しいかも。

マンションにならなくて良かった。芝まではできれば早めに開放してほしい。

一般公開してメンテが大変だろうが、建物も一部開放にして気楽に入れるように、見学できる程度が良い。

緑の保全。

建物も保存して、一部開放。近所だからふらっと来れるようにしてほしい。

素晴らしい施設なので、適切に守って公開してほしい。周りの人々にとって憩いの場となるような活用を期待しています。

市民の憩いの場として使えるようになってほしい。

何より緑を残して、子どもが遊んだり、青年は音楽会や音楽活動など、高齢者はお茶買いなど多世代で利用できると良い。カフェもできると良い。

このままでは利活用は難しい。ある程度手を入れながら、庭と建物を一体的に市民に食事処、カフェの場として利用。高級感を出すようなブランディングもしてほしい。利活用と保全の兼ね合い、バランスが大変だろう。

子どもが庭で遊べたら。

かつては拒絶されていた印象。4丁目付近に避難場所がないので、防災時に使えると良い。

滝など流れがあると良い。音や水なる風景を楽しみたい。
気楽に入れるように。
カフェのようなものは不要と史料します。
素晴らしい建物と庭が一体となって活用されるように願っています。
庭にあれこれ手を加えず、昔からの姿がテラスなどから眺められますように。
庭は普通公園として開放されると、すぐダメになるので、利用者、時間、目的を限定して、みどりが保全されるよう期待します。
美術館がほしい
花はそれほど多くなくても良い。一般的な植物園のようにせず、お庭としての空間を大切にしてほしい。落ち着く空間の雰囲気大切にしてほしい。有料にして、年中入れるように市内のも、芝生などにとっては良いのでは。
また緑豊かな静かな環境は貴重なので、緑を眺めながらゆっくり過ごせる空間が作れたら良いと思います。
赤星氏の地域の貢献があれば、紹介してほしい。
地域に開けた施設であってほしいと思います。
建物をレストランやカフェにすると良いと思った。
景観と文化を将来にわたって守れる財源を利用者から確実にとれるようにしてほしい。
美術館が良いと思います。
庭の景観をぜひ守ってほしい。建物のクラシカルな雰囲気を生かせるよう訪れる人をうまく裁いてほしいと思います。
自由に入れるものとなると良い。カフェみたいになると良い。お茶したり、お話ししたり、くつろげる空間としてほしい。
しばらく滞在できるような装置（例 カフェなど）は良いと思います。その際には、しなやかな障害児施設等運営システムを入れ、利益追求型ではなく地元貢献するようなカフェになると良い。
憩いの場として、ゆっくり建物と緑を楽しめる環境になればと感じました。（カフェなど）庭も広くて落ち着く空間なので、建物と一体で市民が憩える場所にしていただきたい。
特に庭園はこのままにして、飲食を伴う施設等は設置しない。樹木の整備、建物の保全に注力。（家具を含む）
建物の庭の保全、単純に見学する建物でなく、体験・利用できること、一般的なコミセンや公共建物のような貸館にならないこと、50年100年先を見通した保存計画、今までの概念にとらわれない活用
屋内から見るお庭や、自然もとても美しいと思ったので、それをゆったりとみながら楽しむといいなと思いました。
緑を生かして、ゆったりと落ち着けるようなスペースになることを期待します。
市民だけでなく、市外からの移住体験、海外からの来賓受付等、観光資源としても活用できるのではないか。
耐震工事が問題なく完成して、末永く市民に親しまれる施設として存続してほしいと思い

ます。
美術館にしてほしい。もしくはそういう芸術に触れることのできるスペースをつくってほしい。
このような文化を多くの人に感じてもらい、この空間に入ること、漠然とでも「ゆったり」とした感覚を味わっていただければ良いと思う。
当初は大学や地域、NGOなどのコラボでカフェ経営が良いのではと考えていたが、庭を見ながらいすに座っていたら、静かなままもよいのかなと主思った。緑がきれいに残っているので、それを保全しつつ、学生も含め、地域住民がくつろげる施設になってほしいと思う。
公園として普段から利用できる場所になることを期待している。
定期的な見学会をすることで、多くの人に見てもらえるような環境があると良い。
吉祥寺はたくさんお店があるので、観光化せずに地域の子どもたちに開放してあげたいです。
素晴らしい建築を誰でも気軽に見学できるとうれしいです。
歴史博物館や美術館の移転は庭と一体してなった空間とオリジナルの衣装を損なうので、反対。庭と一体となったオリジナル建築、土木をできるだけ継承し、市民が日常的に利用できる施設としてほしい。オリジナル建築として復元し、カフェや会議スペース、ちょっとした展示くらいで、庭は常時公開しても良いのでは。
緑の保全は大切。
学生さんも近くを通ると思うので、そのあたりもうまくつながるといいなと思いました。
建物の由来、特徴や良さがわかる展示してほしい。
レーモンドの年譜と赤星の年譜、歴史をバックグラウンドに紹介してほしい。
吉祥寺近隣には数少ない歴史建築物と自然を地域の活性化としたい。
特定の年代や団地の利用に偏ってしまわぬように工夫してほしい。
建物と庭の一部がそろっている奇跡を損なうことのないよう利用を検討してほしい。商業ベースではなく、静かな環境で利用されるようになると良いと思う。(個人的には赤星鉄馬にも興味があり、レーモンドとの関係など知りたいです)
歴史的価値を残しつつ、保全して行ってほしいです。
建築を学ぼうとする学生、学んでいる学生が勉強になる。説明や歴史の流れのどこにこの建築があるのかなどの展示を工夫してほしい。
庭を利用して、カフェ等を開き、見学もできたり、大人も子どもも遊べたらいいと思う。
赤星邸の今に至るストーリーなどもっと知りたい。他の人たちにも伝えてほしい。
大人数が一度に入れるほど大きくないため、テーマを絞った活用
見学のみではなく、カフェなどに利用し、生きた建物として使用していただきたいです。
うまく保存して、将来につなげて行ってほしいです。
気軽に立ち寄り、くつろげるスペースになると良い。
公園としてただ開放するだけになってしまうのは、もったいないと感じる。
三鷹市の山本有三記念館が昔絵本をたくさん置いて、子どもたちが自由に過ごせる場所だ

った時期があります。ここもそのように地元のコミュニティに取り込んだ非日常の空間になればと期待します。(収入面では課題があるのですが) うまくバランスをとれるよう検討をよろしくお願いします。

修道院だった時の名残が、今日の見学会では感じられませんでした。赤星邸でどのようにシスターたちが生活していたのか、知りたかったのですが…。建築物だけではなく、ここで何をしていたのか、この環境で何がされていたのかも知りたいところです。

一般の人が自由に訪れることができる場所として開放して行ってほしい。周りは住宅街で静かな場所に合って落ち着いているので、庭をゆっくり眺めながらのんびりできたらうれしい。市主催のワークショップなどをこの地で開催されたら、参加してみたいと感じる。当時の建築や生活デザイン、歴史背景を学べる場として活用してほしい。

素晴らしい建築物と庭園なので、今の状況を生かしつつ、今までにない公園にしてほしい。

取得の経緯で様々なことがあったと聞いています。この敷地の緑を中心とした環境を必ず守って行っていただきたい。

周辺の騒音に配慮が必要。

改修方法について

ファサード部も含め、改装して景観を良くして行ってもらいたいです。

今後さらに価値の認められていく建物だと思います。風呂やトイレなども興味深く、修理の際に居室だけでなく日常使いの空間も当時の状態をできるだけ保つような修理を望みます。

建物自体がとても貴重なものなので、できる限り現状を維持し、残していただきたいです。

周囲が見えないような窓は、曇ガラスにしてほしいと思います。

北側の玄関の所に大きな木があると良いと思います。

外の塀を改修する(敷居が高く感じる)スリッパだと歩くのが大変なので、改修した方がよい。土足のまま移動できるとよい。高齢の人には危険。

なるべく現状の雰囲気_を維持していただきたい(建物、緑)

赤星邸を公開するにあたり、どの程度修復が可能か不明ですが、当時住んでいた様子を思い起こさせるような形で、修復できれば、さらに魅力が増すと思いました。

すぐ近くに住んでいますが、あまり大きな木がそれほど手入れもされずに、植わっているのはあまり良いことではないと思っています。もう少し間引くとか考えていただきたい。

道路側の塀を安全なものにしてほしい。

道路側の壁は地震等の時に事故が起きるので修復した方がよい。

できるだけ現存しつつも、耐震工事をしてほしい。

部分的に改修前の状態を見てみたい。(和室など)

<p>耐震改修でそれなりに耐震壁やブレースが出ると思うので、デザインにも配慮してくれる（元の建物がきちんと活かされる）構造設計事務所（or 総合事務所）を選定してほしい！</p> <p>できれば大きく変更することなく、このままの形で残していただきたい。</p> <p>これをこのまま楽しめるように、一度壊したものは戻せない。建築物としての文化的な価値を大切にしていきたい。</p> <p>赤星邸をなるべく原型のまま残してほしい。</p> <p><u>保存とリノベーションのバランス</u>をどう取っていくのか？</p> <p>内装などできるだけ当時のまま残してほしいです。</p> <p>安っぽい内装はやめてほしい。</p> <p>庭が素敵なので、そのまま残してほしい。</p> <p>耐震改修の補強設計においては、将来の見学者が当初のアントニン／レーモンドによる構造が十分理解できるよう、<u>補強箇所を検討</u>していただきたいです。</p> <p>建物の価値を落とすような改修や必要以上の手入れはやめていただきたい。</p> <p>耐震工事で、窓を極力減らさず、開放的にしておきたい。</p> <p>竣工当初の姿にできるだけ戻してほしい。（内装、家具も）</p> <p>耐震補強はしっかりしてほしい。</p> <p>今後市民等で活用してゆくには、誰もが利用しやすいようにバリアフリーになってくれたらと思いました。</p> <p>レーモンド婦人の家具も上手に修復されると良いと思う。</p> <p>当時のままの保管は難しいと思いますが、なるべく忠実に復元していただきたいと思います。</p> <p>和室や外観を建築当時のものに復元していただけたらと思います。</p> <p>外壁は元の打ちっぱなしと黒樫で見てみたい。</p> <p>外観を維持して耐震対応してほしい。</p> <p>ガラスなど当時の建材はなるべくそのままが良い。</p> <p>藤棚もそのまま残してほしい。</p> <p>建物にあまり手を加えない、当時のままを残してほしいです。</p> <p>建築としての格好良さがあまりな方。改修を機に、当日の再現や内装まで手を加えられたら、もっと魅力が増すと思うので、期待したい。</p> <p>GHQ による改修もあったそうですが、建築当初の様子を伝える資料が残っているなら、できるだけ元の形に復元していただきたい。</p> <p>藤棚から前庭にかけて、カフェをやると良いと思う。見学の入りが少し残念な感じ（修道院時代に増築された場所）だったので、入口をきれいにすることは重要だと思う。公開にあたり、もう少し掃除をした方が良いと思う。</p> <p>人が多く踏み入れると緑（芝）の保全が大変だと思う。自由な出入りでなく、ある程度制限も必要であるが、その代わり道路側の塀をなくして、中が見えるフェンスにして、雰囲気を感じられるようにすると良いのではないかな。</p> <p>家具のデザインが、水屋を連想させてあり、着物が入るようになっていたり、時代を感じ</p>
--

るもので、難しいとは思いますが、残していただきたいです。

運営・維持管理について

大学が近いので、入場料を少しでも取るようにするといいと思います。(予約制にしてもいいかも)アートイベントにも使える。

変な人を入れず、有料にして庭をちゃんとしてほしい。

建物の活用をするのであれば、十分な使用制限を設けてできるだけ保全された方が良くか
と思います。

建物とお庭の手入れを定期的にしっかり行ってほしい。

防犯や美化(ネズミの被害に気をつける)木の剪定を定期的にする。

建物が傷まないよう窓開け、通気回数多くお願いします。

木々はそのままにしてほしいが、きちんと定期的にメンテナンスしてほしい。

今周辺が貴重な建物、緑が壊されている。それらが保全されることに期待している。ヒマ
ラヤスギは一度切られて残念だったので、そのようなことがないように樹木はできるだけ
保全してほしい。

赤星邸の佇まいに倣った風通しの良い運営を期待します。

改修後には通年で公開されると良いと思います。公園としてオープン予定と伺いました
が、庭だけでなく、建物内にも日常的に入館できると良いと思います。

気やすく利用できるような形態が望ましい。

公園にあるお庭についても整備を充実させて維持できるよう望みます。

枯れ葉の掃除など維持管理への苦勞が多いと思いますが、ボランティアの活用を期待しま
す。(一定時間なら私も応募します)

受益者負担でも見学にも多少の見学料なり、もし市民活動に使うのであれば、使用料を取
るべきだと思います。

心配な点

無制限に出入り自由な場所である「公園」にすることは、近隣住民として賛成できない。
防犯など気をつけていただけると近所に住む者としては安心です。

裏にマンションがあるので、洗濯物など見えないようにしてほしい。裏のマンションに住
んでいる。今日建物の裏側から中に入る際、わが家のベランダが丸見えだと知った。今後、
ここが開放される際は、こちら側で、目隠しなどマンションが丸見えにならない工夫をし
てほしい。

この旧赤星邸の向かいに住んでいるので、いろんな人がもし来てうるさかったら心配。う
ちのマンションも旧耐震なので、せつかく赤星邸を耐震化してもマンションが倒れて赤星
邸に迷惑をかけないか心配。

この場所は緑や家がきれいなのに、ビルなどのアメリカ風(都市)みたいにならないか心

配です。
お庭と建物を分けて利用することになるのかなーと心配です。一体として使っていただきたいです。
<u>あまり騒がしい場にならないようにだけ気をつけてほしい。</u>
近代的な建物に変わってしまわないよう、開発されないでほしい。今の風景を残してほしい。
隣接しているので、防犯と騒音。特に庭の奥。
庭が出入り自由な普通の公園として、開放されると荒れたり防犯上も心配。(井の頭公園など緑の多い公園ではよからぬことも起きているので)
学生の通学路上、ただでさえ道路へのゴミ捨てが多いので、公園ができれば余計心配です。
公園が無制限に開放されることには反対です。
公園になった場合、高い塀が気になります。
近所のマンションに住んでいますが、ベランダが赤星邸から見えてしまうので、気になります。今日見学したら、木が立っていてそれほど見えませんが。その後どうなるか、心配は多少あります。
樹齢の長い木が伐採されること。
建物内を歩いてみて、通路が狭いこと、木造の家具や倉があったことから、内装が汚されたり、壊されてしまうことが心配になりました。
市民の開かれた活動の場にあるのは良いと思うが、うるさくなりすぎるのは、近隣の立場としては避けてほしい。今の静けさは守ってほしい。両方は難しいことだけれど。
建物自体は古いと言うだけであり、あまり大事にしても致し方ないのではないか、改修工事などでうるさくなったりするのは困ります。
カフェとしての活用なども上がっているようですが、個人的には火の使用について心配があります。 <u>また開放は大切なのですが、文化財と文化の保護に十分配慮</u> をお願いできたらと思います。
安易に人が入れるシステムにしてほしくない。
うるさい施設は止めてほしい。
公園になり、多数の人が訪れるにあたっていろいろと汚れていかないか心配。
あまり広く公開して、保全が十分できるでしょうか？これが心配です。
できればそっとしておきたい気もします。公開も期間限定や少人数での予約制にするのもいいかと思いました。
<u>あまり大勢の人が訪れて、騒々しくなったり、景観が乱れる、建物が傷つく</u> ことは避けてほしいです。
活発に利用されることによって、傷みが激しくなることが心配です。
旧赤星邸の東側道路は通行量も多いため、ここに <u>来場するための交通の車との安全</u> に注意していただきたいです。

心配な点は、耐震性と補強、再現性。市の資金で足りるのかどうか。下手な改修はしていただきたくないと思いました。きちんと維持するのは大変そう…。

維持管理に多額の税金がかかるのではないかと気になります。

重文登録は行わないでほしい。

その他

塀に囲まれて近くに住んでいたが、何の建物なのか全くわからなかった。

修道会の建物は残されるのでしょうか？

毎年アジサイがきれいに咲く。シスターがくださった思い出。

開放の機会を設けてくださり、ありがとうございます。ご説明もわかりやすく、建物の歴史にも興味を持つことができました。

市民の心のよりどころになるポテンシャルがあると思います。

市が所有することにしたことを評価します。よく買うことを市として決心したと感じている。

建物は改築され、特に内部は竣工当時の面影はなさそうで残念でした。